

『パンクの系譜学』 刊行記念書評会



著者 川上幸之介 (倉敷芸術科学大学)

司会 小笠原博毅 (神戸大学)

書評者 石田圭子(神戸大学)

書評者 酒井隆史 (大阪府立大学)

2024年6月20日(木) 19時-21時

チケット 1000円 (1ドリンク & 軽食付)

問い合わせ 鋤柄史子(神戸大学 Promis)

f.sukikara@people.kobe-u.ac.jp

要予約



川上幸之介 1979年、山梨県生まれ。専門は現代美術／ポピュラー音楽。ロンドン芸術大学セントラル・セント・マーチンズ MA ファインアート修了。現在、倉敷芸術科学大学准教授。主著に『パンクの系譜学』（書肆侃侃房）、共著に『思想としてのアナキズム』（以文社）。キュレーションに「Bedtime for Democracy」展、「Punk! The Revolution of Everyday Life」展、「ゲリラ・ガールズ展『F』ワードの再解釈：フェミニズム！」など